

第1学年 外国語科学習指導案

日時 令和3年11月19日（金）6校時
指導者 JTE 矢ヶ崎 伊代
ALT Glen Gerth
場所 白藤ホール

1 単元名

Here We Go! English course 1
Unit 6 Cheer Up, Tina

2 単元について

○教材観

本単元は、留学生のティナの家族がオンラインで、アメリカにいる祖父母と会話をする場面である。しかし、ティナが体調を崩しオンライン会話ができないため、弟のニックが、心配する祖父母に普段のティナの様子を紹介する内容になっている。

前単元の Unit5 This is Our School では、本校に講師としてお招きしたゲストティーチャーに長坂中の良さを知ってもらうために、学校のお気に入りの場所や自慢できる場所を「My favorite 長中 spot」として紹介するリーフレットをパワーポイントで作成した。

本単元では、三単現の s や主語が三人称の場合の疑問文・否定文が言語材料に加わるため、新しい ALT の先生という第三者に向けて、長坂中の先生を紹介させたいと考えている。そのため、単元を通して、教科書の登場人物のリテリングを行い、内容に合わせた質問をしたり答えたりする活動を行っていきたいと考える。また、新 ALT が何を知りたいかを本時で生徒に限定的に提示し、そのことについて ALT と会話する場面設定で、ペアが互いに ALT と長坂中生徒になりきってやり取りをする活動を取り入れる。限られた ALT の情報だからこそ、幅広く生徒役は伝える内容を考えたり、ALT 役はどんな質問をしたら良いかを思考錯誤したりでき、目的・場面・状況に合わせたやり取りができるのではないかと考えた。

最終活動では、Unit5 で作成したリーフレットに Our Teachers を加え、学校紹介リーフレットを完成させるために書く活動を行う。目的・場面・状況や相手意識を明確にしてやり取りを行うことを通して、書く内容が深まるような授業を展開したい。

○生徒観（子どもの実態に合わせた指導法の考え）

本学級の生徒は、男子14名、女子13名、計27名のクラスである。活発で反応が良く、授業に積極的に取り組む生徒が多い。5月に実施した英語に対する意識調査によると、英語の学習が好きな生徒は8割ほどおり、小学校の英語の授業を楽しんで行ってきたことがわかる。「聞くこと」や「話すこと [やり取り]」に対して抵抗が少ない生徒や、間違いを恐れずに自分の気持ちを話したり、質問をしたりできる生徒が多い。

一方、苦手意識をもっている生徒もみられるため、単元の目標を明確にし、毎回の授業で小さい目標をクリアしながら、苦手な生徒も自信を持って活動に取り組めるような授業を展開したい。「書くこと」は、自己紹介や簡単な他己紹介、学校のお気に入りの場所を紹介するなどの活動を行ってきたが、やり取りや発表に比べて経験が少ないのも事実である。教科書のお気に入りの登場人物や自分の好きな人などを紹介する活動を生かして、少しずつ自分の言葉で書けるように授業を実践していきたいと考えている。

～本校の校内研および山梨県英語改善プラン推進事業に関わって～

本校の校内研では、山梨県英語教育改善プラン推進事業の指定校として、「話すこと [やり取り]」から「書くこと」につなげる指導の工夫に焦点をあてて研究を行っている。「話すこと」のやり取り・発表については、これまでのスモールトークやリテリング活動などを繰り返して行ってきた。しかし、4技能の中で最も高度な「書くこと」に対しては、効果的な指導ができておらず、苦手意識を持っている生徒が多い。

これらの実態をふまえ、本事業の研究においては、話したことをそのまま書くだけではなく、やり取りをしたことで、考えが広がり、書く内容が深まるような指導の工夫を中心に研究を重ねていきたいと考えている。また、情報を選んだり内容を深めたりするような指導と合わせて、生徒が正確に書くための工夫も研究していきたい。

○指導観

本単元では、弟ニックが姉ティナの普段の様子を紹介したり、体調の悪いティナの様子について、アメリカにいる祖父母と家族が、ビデオ通話でやり取りしたりする場面が設定されており、三人称が数多く登場する。

そのため、指導にあたっては、12月に新たに赴任するALTの先生に、学校の施設や本校の先生を紹介し、安心して学校生活を送ってもらえるようなリーフレットを作ること目標にして、本単元で学習した言語材料等を活用させたい。また、第三者を話題にした場面設定での言語活動（やり取り・書くこと）を通して、生徒に伝え方を考えさせたり、即興的にやり取りさせたりする活動を計画し、本単元の目標に迫れるような活動を仕組んでいきたいと考える。生徒に相手意識のある内容や伝え方を考えさせたり、工夫させたりすることによって、質問や応答が即興的にできるように、毎回の授業で目標に迫る活動を仕組んでいきたい。

第1時～第6時では、単元全体の内容理解、教科書の絵の並べ替え、文字と音の一致、音読、リテリング活動を行う。第7時～第9時で言語材料の導入、第10時（本時）では、言語材料を使って学校や先生についてのやり取りを行い、やり取りで追加された情報などを含め、書く活動を行う。Unit5で作成した「My favorite 長中 spot」に Our Teachers を追加する形で、学校紹介リーフレットをつくり、第11時に完成させる。

3 「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標（第1学年）

「話すこと [やり取り]」	「書くこと」
日常的な話題について、事実や自分の考え、気持ちなどを簡単な語句や文を用いて伝えたり、相手からの質問に答えたりすることができる。	日常的な話題について、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、簡単な語句や文を用いて書くことができる。

4 単元の目標

新しく長坂中に来る人に学校の魅力を伝えるために、学校や先生について事実や自分の考え、気持ちなどを伝え合い、学校紹介リーフレットをつくることができる。

5 言語材料

○表現 三人称単数現在形（肯定文・否定文・疑問文）

（既出）疑問詞（where, when など） / 命令文 / Is he～? / Is she～?

This is ～. / It's on the ～floor. / You can ～ there.

○語彙 cheer, grandmother (grandma), grandfather (grandpa), parent, father, dad, mother, Mom, aunt, uncle, cousin, very, active, hard, have, has, lot, quiet, a lot of～, these days, speak, early, cook, newspaper, get up, almost, for, Christmas, ball, sorry, all right, dear, do, does, cold, in bed, have a cold, live, work, station, restaurant, hospital, live in, sleep, either, sure, worry, bit, need, some, rest, a little bit, video game, set, table, garbage, wash, dish, set the table, take out the garbage, wash the dishes, clear the table, junior, high, junior high school, same, give, easily, come from, take a class, give up, very much

6 評価規準

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
話すこと やり取り	<ul style="list-style-type: none"> 三人称単数現在形などの特徴やきまりを理解している。 学校や先生について、事実や自分の考え、気持ちなどを、三人称単数現在形などを用いて伝え合う技能を身につけている。 	新しく長坂中に来る人に学校の魅力を伝えるために、学校や先生について、事実や自分の考え、気持ちなどを伝え合っている。	新しく長坂中に来る人に学校の魅力を伝えるために、学校や先生について、事実や自分の考え、気持ちなどを伝え合おうとしている。

※表記上、ア：「話すこと [やり取り]」知識・技能 イ：「話すこと [やり取り]」思考・判断・表現
ウ：「話すこと [やり取り]」主体的に学習に取り組む態度 とする。

書くこと	<ul style="list-style-type: none"> ・三人称単数現在形などの特徴やきまりを理解している。 ・学校や先生について、事実や自分の考え、気持ちなどを、三人称単数現在形などを用いて書く技能を身につけている。 	新しく長坂中に来る人に学校の魅力を伝えるために、学校や先生についてやり取りしたことをもとに、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、学校紹介リーフレットを書いている。	新しく長坂中に来る人に学校の魅力を伝えるために、学校や先生についてやり取りしたことをもとに、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、学校紹介リーフレットを書こうとしている。
------	--	--	---

※表記上、エ：「書くこと」知識・技能 オ：「書くこと」思考・判断・表現
カ：「書くこと」主体的に学習に取り組む態度 とする。

7 指導と評価の計画(11時間)

	目標 (◆) 主な言語活動 (○)	評価			
		知	思	態	◎評価規準 (評価方法)
1	<p>◆扉 Unit 6 の音声を聞き、教科書本文の概要を理解する</p> <p>○BINGO ○Small Talk (Kota についてやり取りする)</p> <p>Step1 A: 30秒間で4つを目標に情報を伝える。時間が余ったらそれ以上言ってもよい。 Step2 B: 情報になかった質問をする。 Step3 A: 質問の答えを追加して再度 Kota について話す。 中間指導: 出てきた質問の共有 発問 He has brassband club on Monday, Tuesday and Friday. What does Kota do on Tuesday? Why?</p> <p>○扉のページの Oral Interaction を教師と行う。 ○単元全体の本文を聞いて、Oral Interaction をする。 1回目: 話に出てきた人は誰ですか? Whose voice? 2回目: 誰が誰について話している? 3回目: どんな場面? 誰と誰が話している? 4回目: なぜ Tina の声が聞こえてこないのかな? ○本文の絵の並べ替え</p> <p>◆単元の目標を理解する。</p> <p>「新しく長坂中に来る人に学校の魅力を伝えるために、やり取りをして、学校紹介リーフレットをつくることができる。」 ※この時点では、新しく来る ALT については言及しない。 宿題: 学校紹介リーフレットに載せる先生を集める。 ○振り返り</p>				<p>★本時では、目標に向けて指導は行うが、記録に残す評価は行わない。 ★生徒は毎時間振り返りシートへの記入を行う。</p>
2	<p>◆Unit6 の音声を聞き教科書本文の詳細を理解する</p> <p>○BINGO ○Small Talk (Tina についてやり取りする) ○単元本文を聞いて内容に関する Oral Interaction を行う。 5回目: Is Tina quiet? Is she active? Does she study hard every day? Does she have a lot of friends? Does she like playing basketball? 6回目: Part2 はどんな場面? Who are talking? – Nick, Mom, Dad, Grandma, Grandpa Are they talking about New Year? – No. About Christmas Does Nick want Switch? – No. He wants a soccer ball. Does Tina want the drum? Where is Tina? – Bed. Why? – She is tired. アメリカの祖父母はどんな気持ちかな?</p>				<p>★本時では、目標に向けて指導は行うが、記録に残す評価は行わない。</p>

	<p>7回目: Does she go to school every day? – No. Does she have friends? – Yes. Many friends. Who are Tina’s friends? – Kota, Nick, Hajin. She does not go to school every day. Why? – 日本の生活に疲れた様子 ○新出単語を理解する。 ○振り返り</p>				
3	<p>◆<u>Unit6の本文の文字と音の一致をさせることができる。</u> ○BINGO ○Small Talk (Hajin についてやり取りする) ○教科書本文の並べ替え ○教科書本文の精読 (黙読、ペアと意味の確認) ○振り返り</p>				★本時では、目標に向けて指導は行うが、記録に残す評価は行わない。
4	<p>◆<u>Part1音読 Tinaや他の登場人物の普段の様子を伝えることができる。(発表)</u> ○Small Talk (Kota と Tina のことをたずねる) ○教科書音読 Part1 (レベル読み→リテリング) ○Tina の普段の様子をリテリング ○Tina 以外の登場人物をリテリング Kota plays the trumpet on Monday, Tuesday and Friday. Hajin plays basketball every day. Eri practices tongue twisters every day. ○振り返り</p>				★本時では、目標に向けて指導は行うが、記録に残す評価は行わない。
5	<p>◆<u>Part2音読 登場人物についてすらすら答えることができる。(やり取り)</u> ○Small Talk (Kota へ長中のオススメスポットを話す①) ○教科書音読 Part2 (レベル読み→リテリング) ○登場人物について答える。No.の場合正しい情報を伝える。 Does Nick want a volleyball, table tennis ball? Does Nick like yoyo fishing? Does Tina have a cold? Does Tina study hard? Does Kota like playing the trumpet? Does Eri practice tongue twister ever day? Does Hajin like Tina? など ○振り返り</p>				★本時では、目標に向けて指導は行うが、記録に残す評価は行わない。
6	<p>◆<u>Part3音読 登場人物が普段すること・しないことを友達に伝えることができる。</u> ○Small Talk (Kota へ長中のオススメスポットを話す②) What is your おすすめ spot? It’s a music room. Where is it? It’s on the third floor, near the art room. What do you do there? We sing a song. We have a music class. Do you like singing? No, I don’t. ○教科書音読 Part3 (レベル読み→リテリング) ○登場人物が普段すること・しないことを伝える。 ○振り返り</p>				◎単元の評価規準 ア 〈行動観察〉

や

7	<p>◆Part1 友達の見習いたいところをクラスメートに伝えることができる。(やり取り・発表) 三単現の肯定文の使い方を理解して使うことができる。</p> <p>○Small Talk (先生紹介①) ○Listen ○Speak 友達に質問をして見習いたい所を見つける。 S1: Do you get up early? S2: Yes, I do. S1: She gets up early every day.</p> <p>○三人称単数現在(肯定文)の使い方を理解する。 ○Write 友達の見習いたいところを書く。 調べた先生の見習いたいところを1文書いてくる。 ○振り返り</p>				
8	<p>◆Part2 ある学校の先生について質問をしたり答えたりできる(やり取り・書く) 三人称単数現在の疑問文の使い方を理解できる。</p> <p>○Small Talk (先生紹介②) ○Listen ○Speak 友達が調べた先生についてやり取りをする。 ○三人称単数現在(疑問文)の理解 ○Write やり取りで得た情報を書く。 先生の情報を得るためにした質問を書いてくる。 ○振り返り</p>				
9	<p>◆Part3 友達と自分の違いを発見するために、一日の生活について質問をし合い、班員に伝えることができる(やり取り・発表)</p> <p>○Small Talk (長中のオススメスポット or 先生) ○教科書本文の音読とリテリング ○Listen ○Speak 友達が家ですること・しないことを発表できる。 ○三人称単数現在(否定文)の理解 ○Write 自分と友達の違いについて書く。 友達が家ですること・しないことについて書いてくる。 ○振り返り</p>	書			◎単元の評価規準 エ 〈ワークシート〉
10 本時	<p>◆長坂中学校に新しく来る ALT の先生の新生活への不安を取り除くために、学校や先生についてやり取りしたことをもとに、学校紹介リーフレットをつくることができる。</p> <p>○単元の目標・本時の目標を JTE と ALT、生徒とやり取りをしながら理解する。 ○新 ALT 役と長坂中の生徒役で、学校や先生についてやり取りをする。 ○学校と先生についてやり取りをしたことをもとに、学校紹介リーフレットを書く。 ○振り返り</p>		や	や	◎単元の評価規準 イウ 本時の評価を参照 〈行動観察・振り返りシート〉
11	<p>◆長坂中学校に新しく来る ALT の先生の新生活への不安を取り除くために、学校や先生についてやり取りしたことをもとに、学校紹介リーフレットを完成させることができる。</p> <p>○前時にやり取りをしたことを元に、学校紹介リーフレットを完成させる。</p>	書	書	書	◎単元の評価規準 エオカ 本時の評価を参照 〈ワークシート・振り返りシート〉
後日	パフォーマンステスト (※)	書	書	書	◎ループリック参照

(※) パフォーマンステストについて

◎パフォーマンステストの内容

アメリカから長坂中学校に転校生が来ることになりました。日本で生活するのは初めてで、日本語もほとんど話せないため、新生活に不安を抱えています。生徒の不安を取り除くために、学校を紹介するメール文を書いてください。

転校生についての情報は、以下のとおりです。学校紹介のメールを書く上で、転校生について、さらに情報が必要であれば、先生に質問してください。

<転校生の情報>
 アメリカニューヨーク出身 中1男子
 好きな教科：理科 好きなこと：歌うこと 好きなスポーツ：野球

◎パフォーマンステストにおけるルーブリック (評価基準)

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
a	三人称単数現在形など、誤りのない正しい英文で書くことができる。	長坂中に来る転校生の不安を取り除くために、書く順番を工夫したり、相手が知りたいと思うだろう情報を選んだりして、学校や先生について自分の考え、気持ちなどをメールに書いている。	長坂中に来る転校生の不安を取り除くために、書く順番を工夫したり、相手が知りたいと思うだろう情報を選んだりして、学校や先生について自分の考え、気持ちなどをメールに書こうとしている。
b	三人称単数現在形など、誤りが一部あるが、コミュニケーションに支障のない程度の英文を用いて書くことができる。	長坂中に来る転校生の不安を取り除くために、相手が知りたいと思うだろう情報を選んで、学校や先生について自分の考え、気持ちなどをメールに書いている。	長坂中に来る転校生の不安を取り除くために、相手が知りたいと思うだろう情報を選んで、学校や先生について自分の考え、気持ちなどをメールに書こうとしている。
c	bを満たしてない。	bを満たしてない。	bを満たしてない。

◎パフォーマンステストにおける具体的なゴール (bの姿)

Hi, my name is Keisuke. I'm a Nagasaka J.H.S student.
 Do you like baseball? I'm in the baseball club.
 Let's go to the baseball club.

Our science teachers is Mr. Inomata.
 He is very kind.
 He likes cooking and use computer.

Don't worry. Nagasaka school life is fun.
 See you soon.

8 本時の学習

(1) 日時 令和3年11月19日(金)

(2) 場所 白藤ホール

(3) 目標 新しく来るALTの先生の新生活への不安を取り除くために、長坂中についてやり取りをしたことをもとに、リーフレットを書こう。

(4) 展開

時間	生徒の活動	指導者の活動	指導上の留意点 ◎評価規準 (評価方法)
1分	○【Greeting】 ・あいさつをする。	・あいさつをする。	

10分	<p>○ 【Introduction】</p> <p>・ JTE と ALT の対話を聞いたり、質問に答えたりしながら本時の目標と単元の目標を確認する。</p>	<p>・ JTE と ALT の対話の中で、生徒に質問にしながら本時の目標と単元の目標を確認する。</p>	
<p><新 ALT の情報を提示する> ALT(A), JTE(J), Student(S)が対話 J : A new ALT will come to Nagasaka J.H.S in December. Do you remember his name? S : Matt! J : That's right. <新 ALT の心境を伝える> A : I have a message from him. He is worried about his new life in <i>Nagachu</i>. J : Why? A : Because he doesn't know about Japanese schools. He doesn't know about students or teachers either. J : Oh. I see. I remember Tina was worried in April. Do you remember? (Unit1 の Tina の絵を見せる。) S : Oh, yes! J : Tina was a new student. She was worried. Matt is a new teacher, so, maybe, he is worried now. We are making a school leaflet. We can give him the leaflet. He will be happy. Before we make a pamphlet, we should know more about him. I know he is from Kentucky. He is twenty-four years old. And... I only have this information. I want to know more about him! A : I know about him because I often talk to him on line. J : Really? Does he have sisters and brothers? What is his hobby? — Cooking and taking photos What is he good at? — Using computers. What food does he like? — Pizza and spaghetti (新情報を言いながら ALT の新情報を書く。生徒は web map に情報を書き足していく。) Do you have any question, students? (生徒から質問させる。出なければ、回りの生徒と話し合う。) J : So now we know a lot about new ALT, Matt. A : I heard he wants to know about two things, especially your recommended <i>Nagachu</i> spots and teachers. J : OK. Today, you will talk about your recommended spots and teachers with Matt. Then you will write them on your leaflet.</p>			
<p>Today's Goal 新 ALT マット先生の新生活への不安を取り除くために、長坂中についてやり取りをしたことをもとに、リーフレットを書こう。</p>			
		<p>Don't forget that our Unit goal is to make a leaflet and give it to new ALT. (単元目標を再度示す)</p>	
10分	<p>○ 【Activity 1 Interaction①】</p> <p><talk about recommended spots> 新 ALT 役と生徒役で、情報を参考にしながら、なりきってやり取りを行う。</p>	<p><talk about recommended spots> ・ 新 ALT 名札の配布 ・ やり取りの仕方の説明 You will be Matt and students.</p>	<p>◎新しく来る ALT の先生の新生活への不安を取り除くために、学校や先生について、事実や自分の考え、気持</p>

	<p>新 ALT は名札をつける。</p> <p><予想される生徒のやり取り> M マット役 S 生徒役 M: Hi, I'm Matt. S: Hi, I'm Ken. Nice to meet you. M: What's your recommended spot? S: Do you like taking pictures? M: Yes. S: I recommend school yard. M: Why? You can see Mt. Fuji and Mt. komagatake. They are beautiful. You can take pictures there. M: Oh nice. Thank you.</p>	<p>Winners will be the new ALT, Matt. Losers will be a Nagachu student.</p> <ul style="list-style-type: none"> やり取り 1分+中間指導(30秒) <p>ペアで両方の役をしたら、ペア交代(1回)計4回のやり取り</p> <ul style="list-style-type: none"> 何も指導せずにやらせてみるが、生徒が困っている場合は、途中で止めて中間指導を行う。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>例</p> <p>言語面</p> <ul style="list-style-type: none"> How do you say~in English? <p>内容面</p> <ul style="list-style-type: none"> どんな風に、やり取りを始めるか。 相手のことを考えて質問したり答えたりしているか。 会話が深まる工夫をしているか </div> <ul style="list-style-type: none"> Unit5でお気に入りの場所を紹介した時と今回で伝える場所が変わったかどうか聞く。 	<p>ちなどを伝え合っているか。</p> <p>※以下のことをしているか。</p> <ul style="list-style-type: none"> 相手のことを考えて質問したり、答えたりしているか。 <p>(行動観察・振り返りシート記述分析)</p>
10分	<p>【Activity 2 Interaction②】</p> <p><talk about teachers></p> <p>生徒役は、あらかじめ撮っておいた先生の写真を見せながら紹介をする。新ALT役が、内容に合わせた質問をする。生徒役はあらかじめ書いておいた web map を参考にしながら話す。[別紙1]</p> <p><予想されるやり取り></p> <p>M: Hi, I'm Matt. S: Hi, I'm Soma. M: Who is this? S: This is Mr.Ichinose. He teaches English. M: Does he play sports? S: Yes. M: What sports does he play? S: Table tennis. Do you like table tennis too? M: No, I don't.</p>	<p><talk about teachers ></p> <ul style="list-style-type: none"> やり取りの仕方の説明 <p>The New ALT Matt wants to know about teachers too. So let's use them and talk with Matt. You will be Matt and students. Winners will be the new ALT, Matt. Losers will be a Nagachu student.Matt will ask questions first.</p> <ul style="list-style-type: none"> やり取り 1分30秒+中間指導(30秒) <p>ペアで両方の役をしたら、ペア交代(1回)計4回のやり取り</p> <p><時間があればもう一人の先生></p> <ul style="list-style-type: none"> 何も指導せずにやらせてみるが、生徒が困っている場合は、途中で止めて中間指導を行う。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>例</p> <p>言語面</p> <ul style="list-style-type: none"> She is(has) two sisters. She (her) name is Miki. <p>内容面</p> <ul style="list-style-type: none"> 相手の説明に合わせた質問ができていくか。 </div> <ul style="list-style-type: none"> メモの指示：7添付資料②やり取りをして増えた情報を書いていく。 	<p>◎新しく来る ALT の先生の新生活への不安を取り除くために、学校や先生について、事実や自分の考え、気持ちなどを伝え合っているか。</p> <p>※以下のことをしているか。</p> <ul style="list-style-type: none"> 相手のことを考えて、質問したり、答えたりしているか。 <p>(行動観察・振り返りシート記述分析)</p>
15分	<p>○【Activity 3 Writing】</p> <p><write about teachers></p> <ul style="list-style-type: none"> パンフレットの<Our Teachers>について書く。[別紙2] 	<p><write about teachers></p>	

	<ul style="list-style-type: none"> ・ハンドアウトに書いたものをタブレットで撮ってオクリンクに送る。 	<p>You talked with Matt and know a lot about him. Now, you will write about your teachers.</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本時のハンドアウトを渡す ・やり取りをして伝えたいと思ったことも付け加えるように促す。 ・ハンドアウトに書いたものをタブレットで撮り、オクリンクに送らせて全体で共有する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>例 中間指導</p> <ul style="list-style-type: none"> ・誰に向けて書いているのか。 ・相手の情報を踏まえて先生を紹介しているか。 </div>	
4分	<p>○【Reflection】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本時の目標を達成することができたか、振り返りシートに記入する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・本時の目標に基づいて振り返りをさせる。(内容面・言語面) ・書くことの言語面の指導を次回の授業で行うことを伝える。 	
	<p>○【Greeting】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・あいさつをする 		

(5) 評価

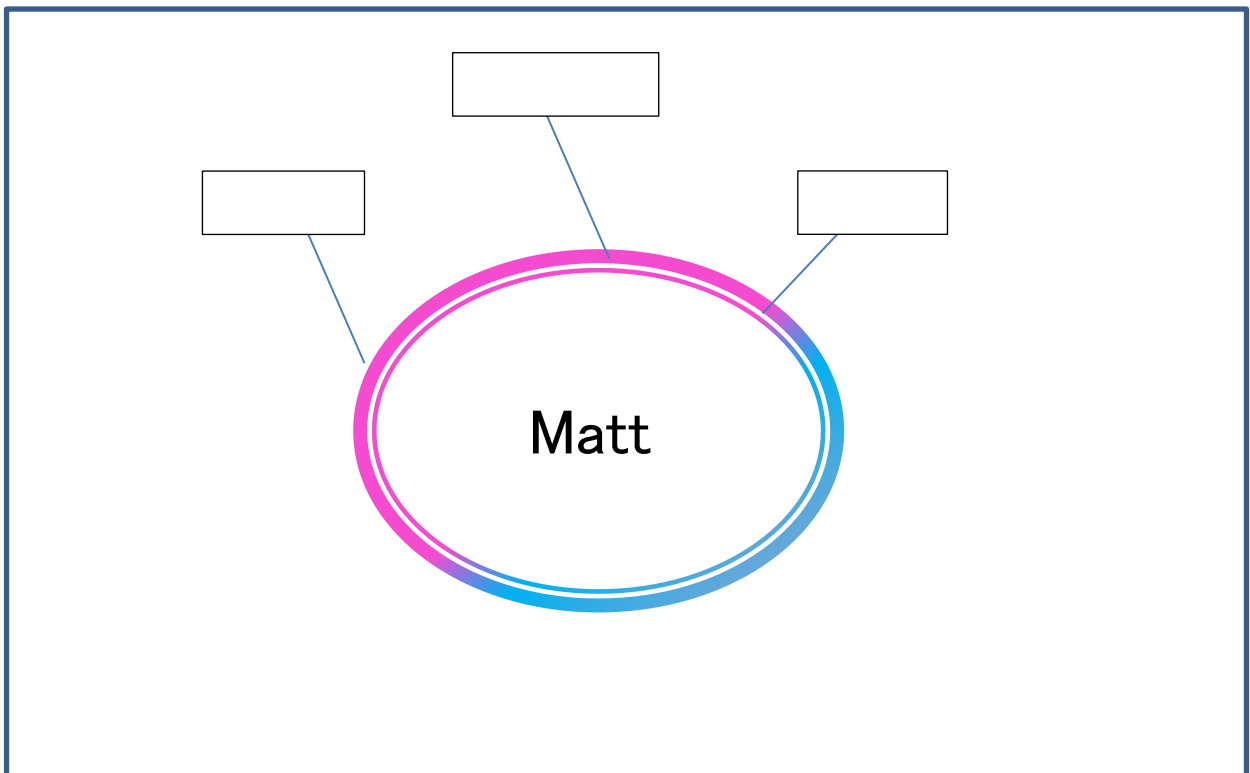
「話すこと [やり取り]」の思考・判断・表現 (主体的に学習に取り組む態度)

十分満足できる状況(a)	おおむね満足できる状況(b)	努力を要する状況(c)と指導の手立て
<p>新しく来る ALT の先生の新生活への不安を取り除くために、学校や先生について、事実や自分の考え、気持ちなどを伝え合っている。</p> <p>※以下のことをしている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・相手のことを考えて、話題に関連する質問をしたり、説明したりしている。 	<p>新しく来る ALT の先生の新生活への不安を取り除くために、学校や先生について、事実や自分の考え、気持ちなどを伝え合っている。</p> <p>※以下のことをしている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・相手のことを考えて、質問をしたり、説明したりしている。 	<p>新しく来る ALT の先生の新生活への不安を取り除くために、学校や先生について、事実や自分の考え、気持ちなどを伝え合っていない。(= (b) に満たない。)</p> <p>→ ・やり取りの中間指導を通して、相手が何を知りたいかを考えさせる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・机間指導で個別支援を行う。 ・改善点について振り返りシートに記入する。

Unit 6 Cheer Up, Tina

<Information about a new ALT>

ALT の先生の情報を書き込もう！



Unit 6 Cheer Up, Tina

<Information about teachers>

先生についてインタビューをして、パンフレットに載せたいと思ったことをメモしていこう。

先生

先生

